



平成27年3月5日

午前・後9時3分受領

平成27年3月5日

南山城村議会議長 新田晴美 様

南山城村議会議員 青山まり子

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
平成27年度 施政方針の 実施方針	① 今年施政の二期目は「道の馬」整備に 終始し、今回新たに「村づくり推進課」 を設置予定である。鬼ヶ原村づくりには かつて職員三人配置を進めてこられた が結果が出たとは思えない。今回 言葉に格上げして取り組むのはなぜか。 ② 重点予算の「主要道路整備」鬼ヶ原 村づくり、「道の馬」整備、田舎暮らし推 進、「鳥獣被害対策経費」となっているが、 村民の要求、歴史、伝統、文化、村づくり を促すための施策の充実や施設建設や、産地 の活性化範囲に影響がある悪臭改善 など環境の整備とあるがわかりやすく 一切ふっていないのはなぜか。 ③ 骨格予算とはから昨年当初比12%の 増額予算は実質予算のものがある。おび て今年中打ち上げの延長予算と思っ ているか。	村長

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携 151 ページ参照)

2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
「道の馬」整備 に7112	① 今回、用地関係費 3360万円、測量試験 費 557.5万円、工事費 11480.2万円、 増に償還委託調査費 5193.7万円、その他 5908.6万円、合計2億6500万円の増 額である。なぜこのように増えたのか。 ② 結局、「道の馬」事業はどのくらい 確定したのか。 ③ 運営は重要で、将来税金を投入 せざるを得ないに、運営母体 を明確にし、事業による収益等も明 らかにしていくことが大切なのか。どうなっ てるか。 ④ 「道の馬」整備には悪臭問題の解決 は不可欠だが、今後の方針に違っ ていないか。	村長
	以上	